

「カレーライス物価指数」調査 (2024年5月)

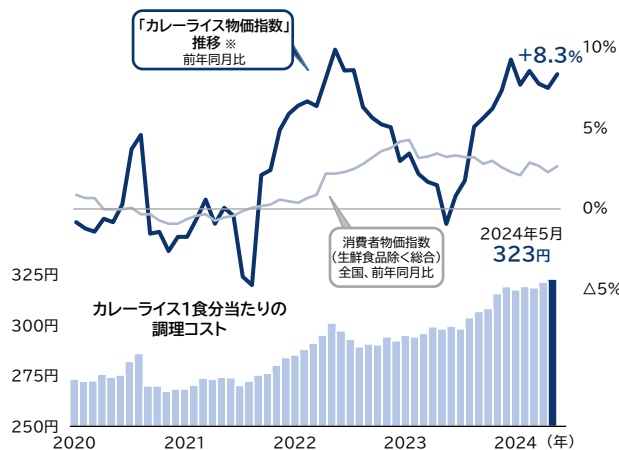
# 「カレーライス物価」が急上昇 カレー1食分の費用 323円、過去10年で最高

「カレーライス物価指数」は前年同月比 8.3%上昇、12カ月連続プラス

7月に入り、いよいよ夏本番。暑い季節に食べたいメニューといえば、スパイスがたっぷり  
 と効いた「カレーライス」を挙げる人も多いだろう。

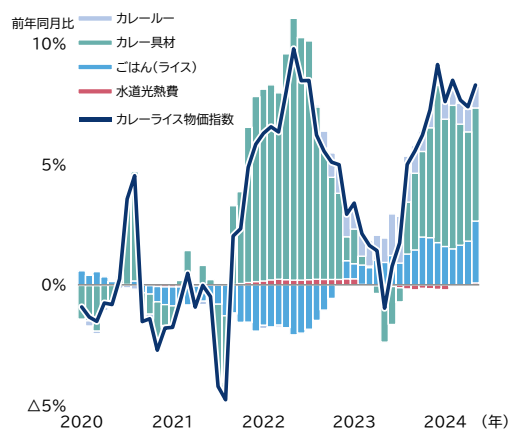
一方で、近時は様々な食品が値上がりした影響で、食卓のカレーライスを作る「費用」が上昇  
 している。カレーの調理に必要な原材料や光熱費等の価格(全国平均)を基に算出した、カレーライ  
 ス1食当たりのトータルコストを示す「カレーライス物価」は、2024年5月に1食当たり323円  
 となった。23年8月以降10カ月連続で300円台となったほか、単月では2015年以降の10年間  
 で最高値を更新した。また、1年前の23年5月(298円)から25円増加し、安価で手軽に調理で  
 きるカレーライスのコスト負担増が続いている。

「カレーライス物価」と「指数」伸び率  
 (全国平均)



【出所】総務省「小売物価統計調査」を基に帝国データバンク作成  
 【※】カレーライス物価指数:2020年平均を100とした時の推移

「カレーライス物価指数」の内訳  
 (前年同月比)



【出所】総務省「小売物価統計調査」を基に帝国データバンク算出  
 【注】水道光熱費:電気・ガス・水道料金の合計 カレー具材:牛肉・野菜類の合計  
 カレールー:市販のカレールー、食用油などの合計

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部: tdb\_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

## カレーライス物価が急上昇 カレー1食分の費用は323円、過去10年で最高値を更新

帝国データバンクは、生鮮食品などの値上げを加味した食卓への影響度を示す「カレーライス物価指数」を独自に試算した。総務省「小売物価統計調査」から、カレーライスの具材となるジャガイモなどの材料や、電気・ガス代など水道光熱費の全国平均価格を基に、それぞれの分量や各調理工程の分当たりエネルギー使用量を配分し、算出した。

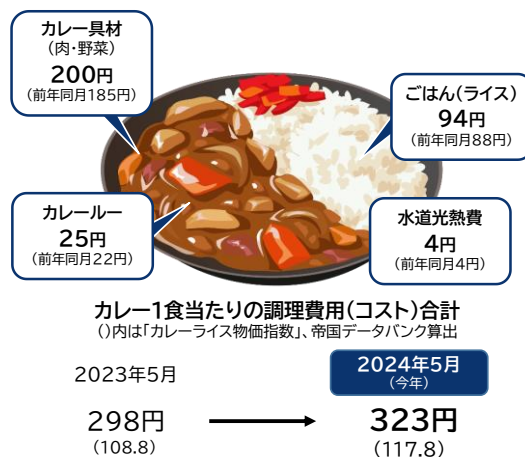
カレーライス物価を構成する費用の内訳をみると、最も費用が高いのが「カレー具材（肉・野菜）」で、全体の約6割を占めた。前年同月から15円の増加となり、円安の影響で値上がりが続く輸入牛肉のほか、天候不順で「ニンジン」など野菜類も高値で推移していることが影響した。

「ごはん（ライス）」は、近年のコメ不足の影響から店頭販売価格の上昇が続いており、食品の相次ぐ値上げの中でも割安感があった、コロナ禍の価格推移とは一転した状態が続いている。一方、炊飯器での炊飯や保温、ガス調理など「水道光熱費」は、前年同月から変化なく4円となった。

カレーライス物価を基に、2020年平均を100とした独自算出の「カレーライス物価指数」をみると、2024年5月の指数は117.8となり、前年同月比で8.3%上昇した。12カ月連続のプラスとなったほか、総務省が発表する同月の全国消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）の3倍となる高い伸び率となり、物価上昇の影響を強く受けている。

農林水産省の発表では、ジャガイモ（バレイショ）とニンジン、タマネギの各価格は、いずれも「平年を上回って推移する」としている。コメや輸入牛肉も当面は価格の下落が見通せず、6月のカレーライス物価も過去最高値の更新が見込まれるなど、今夏は高値での推移が予想される。

### カレーライス物価を構成する費用 内訳 (2024年5月)



【注】小数点以下を四捨五入しているため、コスト内訳と合計値は一致しない

### (参考) 消費者物価指数との比較 (2024年5月)

各項目	2024年5月	前年同月比 (%)
総合	108.1	+2.8
生鮮食品を除く総合	107.5	+2.5
食料	116.8	+4.1
生鮮食品	123.1	+8.8
生鮮食品を除く食品	115.7	+3.2
カレーライス物価指数 (帝国データバンク算出)	117.8	+8.3

【出所】総務省「2020年基準消費者物価指数」(全国、2024年5月分)

【注】カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指標  
各種価格データは「小売物価統計調査（総務省）」のうち各都市平均値（全国平均）。当該調査は今回が初めて  
カレーライス物価指数：各月のカレーライス物価を基に、2020年平均＝100とした価格推移。なお、前年同月比の計算式は下記に準ずる  
(計算式)  $([当月の指数] - [前年同月の指数]) / [前年同月の指数] \times 100$

カレーライスの材料・エネルギーの定義は下記の通り。調理シーンは「6食分（市販のカレールー1/2パック）をまとめて調理した」とした  
【原材料】ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉（輸入）、コメ（コシヒカリ、1食：200g換算）カレールー（市販）、食用油  
【エネルギー】電気（炊飯器での調理、約7合分の炊飯＋6時間の保温を加味した）、ガス（強火・中火・弱火の各調理手順）、水道水（上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない）